

授業概要 (シラバス)

■科目基本情報		専門学校日本ホテルスクール	
科目番号	MS508	分類	講義科目
授業科目名	ドレススタイリスト実務	英文授業科目名	Practice of Attire Coordination
年度	2024年度	年次	昼間部 1年 プライダル科
開講学期	後期	授業の方法	講義
単位数	1単位	年間授業時間数	14.4時間
科目区分	専門科目	授業コマ数	12コマ
担当教員名	清水 智子	実務経験あり	
経歴	株式会社 丸三屋 (本店、アイビーホール青学会館、ホテルメトロポリタン池袋、アートグレイス・ポートサイドヴィラ の店舗にて勤務) 東京観光専門学校、東京ホテルビジネス専門学校 にて非常勤講師経験		
■授業・科目情報			
学習目標	前期科目「婚礼衣装」で習得した衣装に関わる専門知識やトレンドを用いて、ドレススタイリストに必要な知識やスキル、立ち振る舞いを実践的に習得する。実際にウエディングドレス、和装、小物を扱いながら様々な状況や要求に対応する柔軟性と適応力や信頼関係を築くコミュニケーション力、商品を販売するセールス力、お客様にわかりやすく提案・説明をするプレゼンテーション力を養う。		
教科書	「ブライダルの装美と演出」財団法人日本ホテル教育センター		
授業計画	回数	内容	
	1	ドレスショップ見学	
	2	ドレス着装実習	
	3	ドレス着装実習	
	4	接客(スタイリストとしての留意点)を学ぶ	
	5	接客(販売力について)を学ぶ	
	6	接客(お色直し・単価アップにつながる方法)を学ぶ	
	7	ペアワーク(ヒアリング、シート作成)	
	8	ペアワーク(ドレス提案)	
	9	新婦和装接客実習	
	10	新郎和装接客実習、列席衣装について学ぶ、コーディネートのポイントや採寸箇所など	
	11	緊急時やトラブル発生時などの対応について学ぶ、後期まとめ、復習	
	12	後期試験	
授業の進め方	婚礼衣装やフォーマルウェアについての基礎知識を学びながら、多種多様なお客様への対応や接客方法を理解する。接客をする上での言葉、モチベーションなど、必要で実践しやすい方法を伝え、ブライダル業界や接客業への憧れを失わないとともに醍醐味を想像させる。		
試験の実施方法	後期1回 試験期間に設定し、形式は文書試験とする。		
成績評価方法	本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。 ①試験得点 = 50% (10ポイント) ②出席率 = 50% (10ポイント) 上記の2つの項目をそれぞれ10ポイント(合計20ポイント)に置き換えて、そのポイントに応じてA,B,C,D,F評定を決定する。 尚、前提基準として①試験全体平均点の50%未満。または②出席率の50%未満に該当する場合には「F」評価とするが、通年教科の後期学年末の評価については、前期および後期全体の状況をもって算出する。		
関連科目	『ブライダル総論1』『ブライダル総論2』『ブライダルマーケティング&セールス』『ブライダルマネジメント』		
参考書	「ブライダルの装美と演出」財団法人日本ホテル教育センター/「フォーマルウェア・ルールブック」一般社団法人日本フォーマル協会		
学生へのメッセージ	衣装は「あなたの魅力を引き出し、二人らしい結婚式の空間アイテムになる」ということをお伝えしていきます。日常に例えたりイメージしやすいように進めていきますので、一緒に楽しんで学んでいきましょう!		